



BUCHEON

# 富川ニュー ス

2021年  
9月号

210 Gilju-ro, Bucheon-si / +82-32-625-2283 / Administrative Support Division / www.bucheon.go.kr

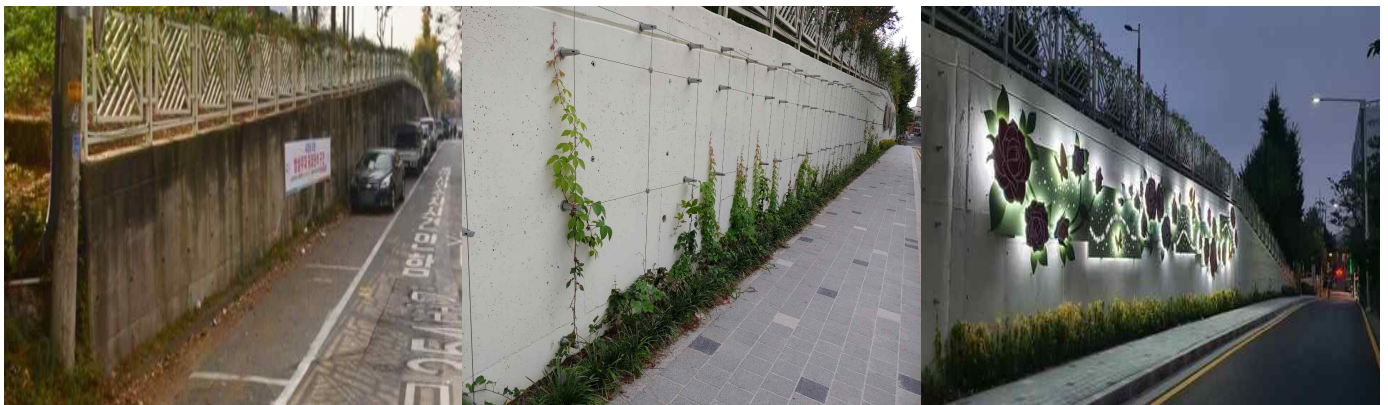
## 老朽化していた擁壁、満開のバラのオブジェによりギャラリーに変身 陶唐公園の擁壁にバラのオブジェと壁面緑化を造成

富川市は、都心のPM2.5削減効果と景観向上のため、都市緑化事業を持続的に推進している。

富川市は、都市構造物の景観改善事業を通じて、陶唐公園の老朽化したコンクリートの擁壁に陶唐バラ公園を象徴するバラのオブジェと夜間照明を設置し、つる植物を植えて、これまで歩行路だった場所をアートのあるギャラリーに変身させた。

今回道端の壁面緑化を実施した陶唐公園の擁壁は、老朽化したコンクリート構造が都市の美観を妨げており、環境の改善が要求され続けていた場所である。

富川市は、住民たちの意見を反映して、歩きたくなる道・見て楽しんで撮影する楽しみがある道を提供すべく、立体的なオブジェを設置して景観照明を増やし、夜にさらに輝くバラの道を作った。



さらに、単なるペイントの壁画にするのではなく、象徴的なオブジェを設置することでペイントの剥げ落ちによるデメリットを予防し、『星の王子さま』のメッセージを入れたフォトゾーンを設置して、星の王子さまとバラが歌った愛の歌を背景にして写真を撮ることができる名所を生み出した。

チェ・ヘピョ緑地課長は、オブジェに挿入したメッセージを引用して「逆境を乗り越えて咲いた花が最も美しい花であるように、富川市民が新型コロナウイルスの長期化による逆境を乗り越えて、幸せという美しい花を咲かせてほしい」と所感を述べた。